

## 東京に次ぐクリエイティブ関連事業所の集積地・大阪の潜在的パワーに注目！ “ええもん”を売る「天満天神MAIDO屋」、日本中に配られた「ゆうちょマチオモイカレンダー」など 『クリエイター×企業・商店』最新の協働事例集を発行

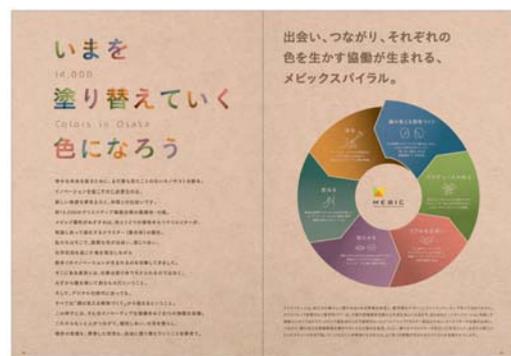
### ～課題解決や新規事業などに、クリエイターの力が活かされた15の事例～

クリエイター(\*1)支援施設「クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町」(所在地:大阪市北区 所長:堂野 智史)は、大阪府内で活躍するクリエイターと企業や商店の最新コラボ事例をまとめた『Osaka Collaboration Case study 15 Colors(メビック扇町から始まる、色とりどりの協働、15のカタチ)』を発行しました。同冊子は、企業・商店の課題解決や新規事業に、大阪のクリエイターがアイデアや技術を提供し、付加価値を付けた15の事例を紹介しています。

大阪はクリエイティブ関連事業所数が全国2位の約14,000社(\*2)に上り、当施設はその産業活性化に取り組んでいます。クリエイター同士や企業との出会いの場、顔の見える関係づくりと合わせて、協働事例を積極的に社会に発信することで、さらに新たなイノベーションが起きる好循環に繋がりたいと考えています。

\*1:クリエイターとは、ソフト系IT、デザイン、イラスト、ライティング、編集、広告、企画、映像、写真、出版、印刷などに携わる企業や個人を指します。

\*2:総務省「経済センサス」平成21年版より



### ■個性が際立つ、多彩な顔ぶれとイノベーション誕生秘話

「商都再生の熱意が生んだ、シンボリックな店舗デザイン」と題した天満天神MAIDO屋のページは、天神筋商店街2丁目エリアが舞台。活気が薄れかけていくことに「天満を何とかせな！」と立ち上がった地元の女性と、その地元愛に心打たれたインテリアデザイナーの店舗づくりの物語です。また「新たなコミュニケーションを生む、マチオモイ帖カレンダー」は、大阪から全国に拡大中の「マチオモイ帖プロジェクト」とゆうちょ銀行が手を結び、全国にオリジナルカレンダーを届けた事例を紹介しています。

\*詳しくは、同封の冊子をご覧ください。

## ■『Osaka Collaboration Case study 15 Colors

メビック扇町から始まる、色とりどりの協働、15のカタチ』概要

発行元：公益財団法人大阪市都市型産業振興センター  
クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町  
(大阪市経済戦略局の委託により作成)

発行部数：3,000部

発行日：2014年3月29日

入手先：メビック扇町事務局にて無料配布



## ■クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町とは

メビック扇町は、2003年5月に大阪市経済局(現：大阪市経済戦略局)が設置し、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営するクリエイター支援施設です。2007年4月より「クリエイティブクラスター創生事業」を開始。メビック扇町では、大阪で活動するクリエイターたちが互いに知り合い、顔の見える関係を築くための新しいコミュニティづくり、大阪に集積するクリエイティブ関連企業の活性化に取り組んでいます。

### 本件に関するメディアからのお問い合わせ先

クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町

広報担当：松井

〒530-0025 大阪市北区扇町 2-1-7 関テレ扇町スクエア 3F

TEL:06-6316-8780 (平日 10:00 ~ 21:30)

FAX:06-6316-8781

e-mail:info@mebic.com

ホームページ : <http://www.mebic.com/>